



川端謹次《湖上旭日》油彩・キャンパス 1982年 丹波市立植野記念美術館蔵

2026年
10月17日^土 ▶ 12月13日^日

文化の日(開館記念日)11月3日(火・祝)と関西文化の日11月14日(土)・15日(日)の3日間は特別に観覧料無料

- ・会 場 丹波市立植野記念美術館 3・4階 展示室
- ・休 館 日 月曜日【ただし、11月23日(月・祝)は開館し、11月24日(火)が休館】
- ・開館時間 午前10時～午後5時(最終入館は午後4時30分)
- ・観 覧 料 一般400円(300円)、大学・高校生300円(250円)、小・中学生200円(150円)
※()内は20名以上の団体割引料金
※ひょうごっこ子コロンカード利用可、小学生未満は無料
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳または障害者手帳アプリのご提示で
ご本人を含む2名様まで半額
- ・主催 丹波市教育委員会、丹波市立植野記念美術館
- ・後援 神戸新聞社、朝日新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、読売新聞豊岡支局、丹波新聞社、NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西
- ・協力 神戸ゆかりの美術館



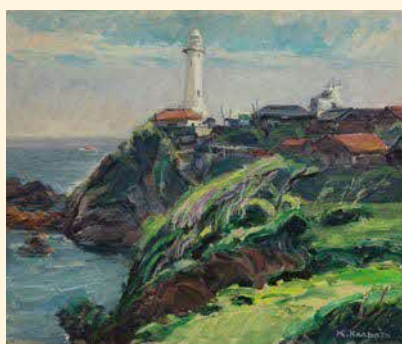
左から
川端謹次《セネカ》木炭・紙 1932年
川端謹次《アマゾン》木炭・紙 1931年
川端謹次《ヴィーナス》木炭・紙 制作年不詳
川端謹次《ミケランジェロ》木炭・紙 1932年
いずれも丹波市立植野記念美術館蔵



丹波市立
植野記念美術館



作品受贈記念
若き日の
川端謹次展



東京美術学校（現・東京藝術大学）で学んだ丹波市出身の洋画家・川端謹次（1909年～1998年）の回顧展を、学生時代の活動や交友関係に注目して開催します。

川端は1927年に兵庫県立柏原中学校（現・兵庫県立柏原高等学校）で開催された西洋画展覧会で藤島武二（1867年～1943年）の作品を目にしたことをきっかけに画家を志したと伝わります。川端は東京美術学校に進学後、藤島の指導を受けて大気や水、光の表現にこだわった風景画に取り組みます。川端は1937年3月の大学卒業後、広島陸軍幼年学校に文部教官として赴任し、その翌月に仙台陸軍幼年学校の文部教官となります。戦後は神戸市を拠点に活動しました。

本展では若手作家であった時期の川端の活動に注目して作品を紹介します。柏原中学校時代で図画教諭を務めていた北村晴雄（1887年～1949年）や山本茂斗（1902年～1985年）は、最も初期に川端を指導した人物です。そして、川端が東京美術学校に在籍していたときに同校で助教授を務めていた常岡文亀（1898年～1979年）は川端と同じく丹波市の出身で、川端にデッサン用の石膏像を工面する等の親交がありました。川端の作品に加えて、川端の作風に影響を与えた作家たちの作品を紹介します。また、2026年度に川端のご子息から川端謹次作品の寄贈を受けたことを記念して、寄贈作品の中から学生時代のデッサンなどを紹介します。

左上：川端謹次《仙台陸軍幼年学校学舎》油彩・板 1940年頃 丹波市立植野記念美術館蔵
右上：川端謹次《パルテノン》油彩・キャンパス 1970年 丹波市立植野記念美術館蔵
左下：川端謹次《春・往く道》油彩・キャンパス 1937年 丹波市立植野記念美術館蔵
右下：川端謹次《燈台のある風景》油彩・キャンパス 1962年 丹波市立植野記念美術館蔵

会期中のイベント（お問い合わせや電話予約は0795-82-5945）

☆開幕記念イベント

- 1) オープニングセレモニー（テープカット）
日 時：10月17日（土）午後1時30分～
会 場：植野記念美術館 2階 エントランスホール
- 2) 開幕記念講演会
「丹波市出身の洋画家・川端謹次の人生」
日 時：10月17日（土）午後1時50分～午後3時
講 師：川端 皓孔さん（川端謹次の三男）、永山 宗史（当館学芸員）
会 場：植野記念美術館 2階 研修室
定 員：50名（要予約 電話または申込フォーム）
参加費：無料（別途観覧料が必要）



☆うえびのファミリープログラム

- 1) うえびひよこつあー
小さなお子様連れのお客様の美術館体験をスタッフがお手伝いします。
日 時：11月21日（土）午前10時10分～午前11時10分（午前10時から受付）
会 場：植野記念美術館 2階 喫茶室 及び 3・4階 展示室
対 象：0～6才の未就学児とその保護者
定 員：5組（要予約 申込フォーム）
参加費：無料（別途観覧料が必要）



2) うえびファミリーDAY などときクエスト

- 家族での美術館デビューを応援！美術館にひそむ“なぞ”をといて、すてきな記念品をもらおう！小学生以下のお子様には「うえびシールラリー」セットをプレゼント。
日 時：会期中の毎週日曜日
各日午前10時から午後5時（最終入館は午後4時30分）
参加費：無料（11月15日（日）を除き、別途観覧料が必要）

3) ばちひよこつあー

- もっと気軽に！親子で過ごす30分間の美術館プライベートツアーです。スタッフが付き添います。
日 時：11月6日（金）、11月12日（木）、12月2日（水）
【1枠目】午前10時10分～午前10時40分 【2枠目】午後2時～午後2時30分
【3枠目】午後3時～午後3時30分 【4枠目】午後4時～午後4時30分



- 会 場：植野記念美術館 2階 喫茶室 及び 3・4階 展示室
対 象：0～6才の未就学児とその保護者
定 員：各回1組（要予約 申込フォーム）
参加費：無料（別途観覧料が必要）

☆担当学芸員によるギャラリートーク

- 日 時：12月5日（土）午後2時～午後2時30分
会 場：植野記念美術館 3・4階 展示室
定 員：10名程度（予約不要）
参加費：無料（別途観覧料が必要）



丹波市立 植野記念美術館
〒669-3603 丹波市水上町西中615-4
お問い合わせ TEL 0795-82-5945
FAX 0795-82-5935



会期中の2階研修室での共催イベント

☆第32回丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば2026 氷上街角コンサート 「秋の日のヴィオロン（ヴァイオリン）の調べ 洋琴（ピアノ）の囁き」

- 主 催：丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば実行委員会、氷上街角コンサート実行委員会、丹波市ほか
日 時：11月8日（日）午後2時～午後3時30分（午後1時30分開場）
出 演：梶原千聖さん（ヴァイオリニスト）、矢野百華さん（ピアニスト）
会 場：植野記念美術館 2階 研修室
定 員：100名（事前予約不要、当日受付）
参加費：500円（高校生以下無料）
（「川端謹次展」の観覧には別途観覧料が必要）



梶原千聖さん 矢野百華さん

会期中の2階研修室での展示

☆うえび高校生アート・フェア 第2弾

- 内 容：丹波市内の高校生たちが部活動や授業で制作した作品を紹介します。
日 時：12月1日（火）～12月13日（日）
午前10時から午後5時（最終入館は午後4時30分）
観覧料：無料（「川端謹次展」の観覧には別途観覧料が必要）

〈次回展覧会〉（予定）
2027年1月16日（土）～3月14日（日）
画業半世紀・日中国交正常化55周年記念
陳允陸展（仮称）



ウイング神姫 バス時刻表

柏原駅から美術館方面

平日	石生駅 西口経由	美術館前 着
柏原駅 発	7:22	7:31 7:41
	7:59	8:08 8:21
	9:57	10:06 10:31
	11:00	11:09 11:34
	12:08	12:17 12:30
	12:05	12:14 12:39
	15:30	15:39 16:04

2026年3月14日改定現在

土・日・祝日	石生駅 西口経由	美術館前 着
柏原駅 発	7:59	8:08 8:21
	10:00	10:09 10:22
	11:10	11:19 11:32
	12:15	12:24 12:49
	15:00	15:09 15:34

美術館から柏原駅方面

平日	石生駅 西口経由	柏原駅 着
美術館前 発	10:20	10:46 10:55
	12:27	12:53 13:02
	13:32	13:58 14:07
	15:39	15:52 16:01
	16:20	16:46 16:55
	17:31	17:49 17:58

土・日・祝日	石生駅 西口経由	柏原駅 着
美術館前 発	12:09	12:22 12:31
	13:09	13:22 13:31
	13:53	14:19 14:28
	14:50	15:03 15:12
	16:51	17:17 17:26

〈交通案内（美術館へのアクセス）〉

- 電車：JR福知山線石生駅または柏原駅下車後、ウイング神姫（バス）で「美術館前」下車すぐ。
- 車：舞鶴若狹自動車道・春日CTから北近畿豊岡自動車道・水上IC出口左折、水上の信号を左折。播但連絡道路・和田山JCTから北近畿豊岡自動車道・水上IC出口左折、水上の信号を左折。
- 高速バス：大阪・神戸・豊岡・城崎から、バスにて「水上」下車後、徒歩5分。
- 徒歩：JR石生駅から約4.3km（約60分）
- タクシー：JR石生駅から約4.5km（約12分）、JR柏原駅から約7.3km（約20分）